災害用トイレマンホールカバーについて

阪神・淡路大震災では、都市施設に甚大な被害を受け、市民生活に多大な影響を及ぼしました。

なかでもライフラインの復旧まで水洗トイレが使えなくなり、日常生活に大きな支障をきたしました。

この教訓を活かし開発されたのが、常設型の災害用トイレマンホールカバーです。

当社の災害用トイレマンホールカバーは、下部の汚水受入器を選ばずに設置でき、防災公園・学校等の避難場所に便槽・テントブースを共に 埋設して備えるシステムです。

この度の「東日本大震災」においては、被災地で当社のシステム製品を使用していただき、微力ながらお役にたつことができました。 更に貢献できるようにシステムのバリエーションを磨いてまいります。

- 1 開閉中蓋の開口寸法は和式便器とほぼ同じの400×190で、用便に支障のないスペースを確保しております。
- 2 蓋は雨水の侵入とイタズラ防止機能として、ボルトロック式になっています。
- 3 落下防止金具を取付けられます。(オプション部品)
- 4 安全にご使用いただくためのグリップが取付けられます。(オプション部品)
- 注意 締め付けボルトの締め付けには、MF-4以外は使用しないでください。インパクトドライバー等を使用すると破損する恐れがあります。

マンホールカバー

マンホールカバー+FRP便槽蓋付+テントブースセット+コンクリート製台座

MEWC-500

T-6

●総質量 34.0kg/組

MEWC-500SC

T-6

●総質量 126.1kg/組

マンホールカバー+コンクリート製台座

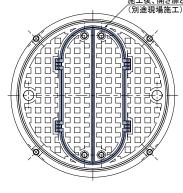
MEWC-500C T-6

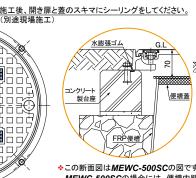
●総質量 79 kg/組





※落下防止金具(オプション部品)

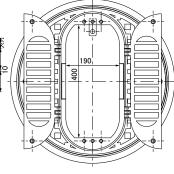




この断面図はMEWC-500SCの図です。 MEWC-500SCの場合には、便槽内壁に ス吊り下げフックが付属します。 便槽天端はGIから70mm下げてください。

 ϕ 500 φ415 φ800 テントブース 便槽首廻りと基礎コンクリートの間に所定の空間を設けてください。

φ700



例



常設トイレ内部併設タイプ (テントブース無し)

常設トイレ外部設置タイプ



標準設置タイプ

※地震に強く丈夫で、清潔な材料を使用しています。 ●部品表

部品		材 質	表面処理	質 量
マンホールカバー	蓋	FCD500	タールエポキシ	
	枠	FC200	樹脂塗装	34.0 kg/組
呼称寸法 φ 500	部品	SUS304	_	
便	槽	FRP		35 kg/台
便 槽 蓋		発泡ポリエチレン	_	0.1 kg/台
コンクリート製台座		コンクリート		45 kg/組
テントブースセット		_		12 kg/組

参考: テントブース梱包ダンボール外寸109×26×11 (cm)

●オプション部品

MF-1(2本使用) ボックススパナ MF-4(1本使用) 詳細は 2-1-4ページ参照。